

総合工学委員会 エネルギーと科学技術に関する分科会
カーボンニュートラル実現に向けた熱エネルギー有効利用小委員会（第26期・第3回）
議事要旨

1. 日 時 令和6年 12月 12日（木）10：00～12：00
2. 会 場 遠隔会議
3. 出席者 北川尚美、高田保之、青柳みどり、木村誠一郎、古山通久、高瀬香絵、能村貴宏、
福島康裕、藤岡恵子、宮崎久美子

4. 議 題

- 1) 前回議事要旨確認
- 2) 意思の表出についての論題提起（福島委員）
- 3) シンポジウム開催について
- 4) その他

5. 配布資料

- 1) 前回議事要旨
- 2) 【参考】意思の表出説明資料（磯副会長総会資料抜粋）
- 3) 第25期意思の表出の申出書（熱利用小委員会）20221129

6. 議 事

1) 前回議事要旨確認

第一回小委員会の議事要旨が確認された。

2) 意思の表出についての論題提起

福島委員より、高度化熱利用アプローチの整理、熱の供給と需要のギャップを埋める、熱を他のエネルギーに変換、カスケード利用を前提とした反応温度調整について、現在の需要とカーボンニュートラルに向けた新しい需要、それらに応える技術やシステムが紹介され、プロセス温度の調整や熱需要と供給の空間的・社会的再配置による廃熱利用拡大が提案され、その実現可能性について意見が交わされた。

3) シンポジウム開催について

藤岡委員よりシンポジウム構成案として、①蓄熱技術を導入した次世代産業とC.N.時代の熱利用の課題、②岩石蓄熱発電の実証試験、③バイオマス、④地域熱供給の現状と展望、⑤再生可能エネルギー熱が提案され、開催時期と構成について、引き続き検討することとなった。

4) その他

意思の表出で取り上げるテーマを各自提案して意見を交わし、「申出書」提出とその後のスケジュールを確認した。